

行方不明に気がついたら、

一刻も早く！

警察（110番）へ

認知症高齢者等が行方不明になられた場合は、

まず警察へ行方不明届を出してください。

『高齢者早期発見SOSシステム（丹波市）』について

認知症高齢者等が行方不明になられた時、できるだけ早期に発見できるように、警察だけでなく地域の協力関係機関が業務の範囲内で発見・保護に協力するしくみです。行方不明になられた時は、一刻も早く、まず警察へ行方不明届を出してください。

事前登録しておくことにより、万が一、高齢者の方が行方不明になられても、あらかじめ情報が警察に登録されているので、高齢者の早期発見につながります。行方不明が心配な方がおられる場合は、事前登録をご検討ください。

日頃から、行方不明が心配な方は、

以下の地域包括支援センターへご相談ください。

施設名	電話番号 (0795)	所在地
丹波市東部地域包括支援センター (春日地域・市島地域)	74-1900	丹波市春日町黒井1500 (ハートフルかすが内)
丹波市西部地域包括支援センター (氷上地域・青垣地域)	82-7529	丹波市氷上町絹山513 (大塚病院内)
丹波市南部地域包括支援センター (柏原地域・山南地域)	78-9123	丹波市山南町野坂176 (山南福祉センター内)
丹波市高齢者あんしんセンター	88-5267	丹波市氷上町常楽211 (丹波市役所本庁第2庁舎)

※『高齢者早期発見SOSシステム』の登録受付時間は、

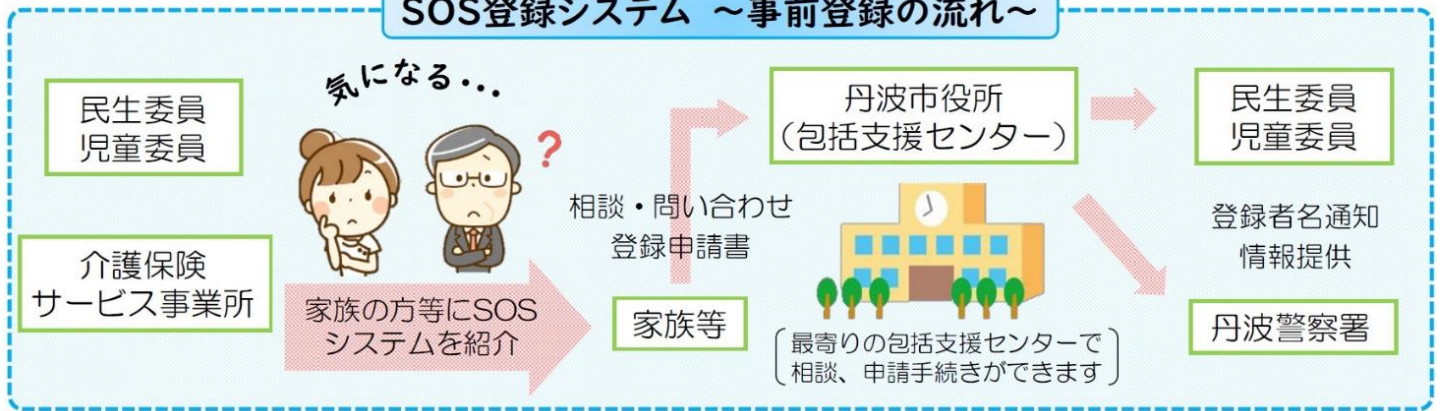
平日8時30分から17時15分までです。

【外出中に道に迷う】

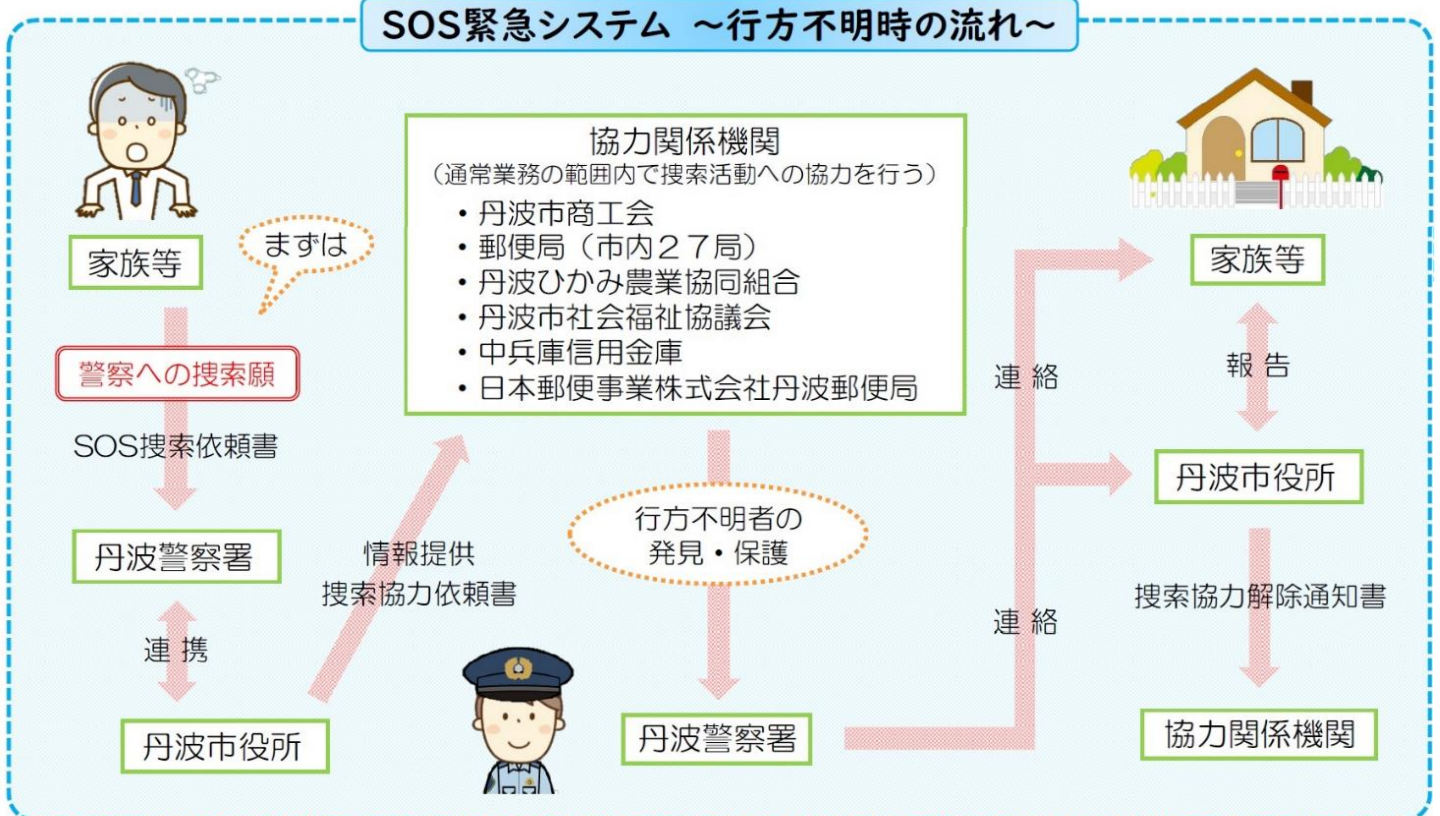
認知症の症状の1つである『外出中に道に迷うこと』は、介護をする人にとって大変な心労になります。高齢者本人にとっても、見知らぬ場所や交通の激しい場所、山林等に迷い込んでしまったら大変危険となり、最悪の場合には命に関わることになります。

高齢者等早期発見SOSシステム

SOS登録システム ～事前登録の流れ～



SOS緊急システム ～行方不明時の流れ～



自費で利用できる商品

おしえて!



介護保険の適用ではありませんが、自費で使える機器もあります！
ご使用をお考えの際は最寄りの地域包括支援センターにご相談ください！



人感センサータイプ

赤外線センサーを通路や出入り口等に設置しておき、人が前を通ったり、ドアを開閉することで作動します。ワイヤレスで使え配線工事也不要で小型ということもあり、設置しても目立つことはありません。

マットレスタイプ

ベッド上や足元のマットなどに重量センサーを設置することで、ベッドから起き上がったり、部屋を移動した時に知らせることができます。

発信機タイプ

GPSやビーコンなどの小型の発信機を、いつも履いている靴や身につけているものに取り付け、それが発する電波を受信して居場所を感知します。感知した位置情報はスマートフォンで受けとれます。

